

第24回 千葉県学校保健学会年次大会

コロナ禍の子どもたちの健康を支える 一心とからだへの気づきと対応

令和3年12月4日（土）

Zoomによるオンライン開催

大会長講演 9:15～9:45

「新しい食べ物の物差し「日本食品標準成分表2020年版（八訂）」で子どもの食生活を支えましょう！」

講師：渡邊 智子（東京栄養食糧専門学校 校長、千葉県立保健医療大学 名誉教授）

座長：福島 昌子（福井大学大学院総合教職開発本部 特命教授）

特別講演 9:45～10:35

「教育改革のグローバル・トレンドを踏まえて子どもたちの育ちすべてを支える」

講師：木村 優（福井大学連合教職大学院 教授）

座長：渡邊 智子（東京栄養食糧専門学校 校長、千葉県立保健医療大学 名誉教授）

シンポジウム 10:45～12:15

「コロナ禍における千葉県の子ども一心とからだへの気づきと対応」

コーディネーター：小林 芳枝（聖徳大学教授、元千葉県養護教諭会会長）

シンポジスト：若林 雅夫（袖ヶ浦市立平川中学校校長、千葉県教育研究会技術・家庭科部会部会長）

小縣 雅子（千葉県養護教諭会役員、佐倉市立南部中学校養護教諭）

瀬賀 美也子（千葉県教育庁学校安全保健課給食班指導主事、栄養教諭）

兼元 妙子（千葉県小児歯科医会会長）

ラウンドテーブル 13:40～14:50

「コロナ禍の子どもたちの健康を支える」一心とからだへの気づきと対応

「ラウンドテーブル」は、4～5人ずつの小グループでテーブルを囲みながら、自分の実践を伝え傾聴し、語り合う場です。校種や職種、立場の違いを超え、今学校で起こっていること、コロナ禍の子どもたちの気づきや学びをお互いの対話によって、認識を深めていきたいと考えています。

ワークショップ 15:00～16:30

- ① 子どもの食生活研究委員会（オンラインワークショップ）
- ② ヘルスカウンセリング研究委員会（オンラインワークショップ）
- ③ 学校歯科研究委員会（オンラインセミナー）

ポスター発表（オンラインポスター発表）

みんなで情報交換をしたり、理解を深めたりする「新しい学び」の場となるように、今年度は、学会員（共催を含む）が関係する児童・生徒・学生の発表も可能です。自分の調べたこと、日頃の活動、学術研究を、ポスターにまとめて発表してみませんか。

共催 福井大学連合教職大学院

後援 （一社）千葉県歯科衛生士会、千葉県養護教諭会、（公社）千葉県看護協会、（公社）千葉県医師会、千葉県教育委員会、（公社）千葉県栄養士会、（一社）千葉県歯科医師会、株式会社講談社、（学）食糧学院 東京栄養食糧専門学校

協賛 公益財団法人ちば県民保健予防財団、女子栄養大学出版部、医歯薬出版株式会社

オンライン開催のため、年次大会参加者は事前申し込み者のみとなります。
必ず、オンライン申込をお願いいたします。（当日参加はできません）
詳しくは千葉県学校保健学会ホームページをご覧ください

<https://chiba-sh.org/>

